日本人類遺伝学会会員 各位

2020年学会賞候補の推薦、貢献賞の応募・推薦ならびに奨励賞の応募について

一般社団法人 日本人類遺伝学会 理事長・学会賞選考委員長 小崎健次郎

2020年の学会賞候補の推薦、貢献賞の応募・推薦ならびに奨励賞の応募をお願い申しあげます。

各賞の必要書類をダウンロードし、ご記入のうえ各付属資料とともに学会事務局 (info-jshg@congre.co.jp) ヘメールでご提出ください。締切は 6月30日(火)必査です。お送りいただいた書類は返却いたしませんことをあらかじめご承知おきください。

学会賞候補者推薦について:

- 対象:5年以上の会員歴を有する者
- 賞金50万円
- 付属資料:
 - 1. 候補者の略歴
 - 2. 主題に関連した主な業績目録とそれらについての簡単な解説
 - 3. 主要論文5編の別刷 (コピー可)

貢献賞応募・推薦について: ※別紙あり

- 対象:5年以上の会員歴を有する者 自他薦可
- 賞金:50万円
- 付属資料:
 - 1. 応募者の略歴
 - 2. 貢献業績に関連する資料 (コピー可)
 - 3. 当学会での委員、役員、大会長等の経歴、当学会主催のセミナー・研修会での講師、臨床遺伝専門医資格試験委員、認定遺伝カウンセラー資格試験委員等の経歴等
 - 4. 他学会における人類遺伝関連の3に類似する役職等の履歴(参考情報)

奨励賞応募について:

- 対象:3年以上の会員歴を有する45歳未満(応募時)の者
- 賞金:10万円
- 付属資料:
 - 1. 応募者の略歴
 - 2. 主題に関連した主な業績目録とそれらについての簡単な解説
 - 3. 主要論文3編の別刷 (コピー可)
 - 4. セミナー、学会シンポジウム・研究集会等の招待講演者の経歴 (演題名、日時、主催者等を明記のこと)

問合せ・提出先:日本人類遺伝学会事務局

E-mail: info-jshg@congre.co.jp

日本人類遺伝学会では 2015 年に「貢献賞」を創設し、広く募集する事になりました。 学会賞は研究を対象としていることを踏まえ、貢献賞ではそれ以外の業績を表彰します。

具体例としては、

- (1)遺伝医学教育の実践面で顕著な功績のあった者、初等中等教育、医療系・医学 系卒前卒後教育に於いて顕著な貢献を為した者
- (2)人類遺伝学や遺伝医学分野で大学教授その他、有為な人材を育成・輩出した り、学会内外で人材育成の制度やシステムの構築・整備に尽力するなど、多 大な貢献を為した者
- (3) 国民や行政など社会に積極的に関与し、啓蒙啓発その他の活動を通じて著しい社会貢献に寄与した者
- (4)遺伝医療の臨床実践に関して顕著な功績のあった者
- (5) 人類遺伝学や遺伝医学に関わる諸分野で先導的役割を担い、著しい貢献を為した者

などが挙げられますが、それ以外でも著しい功績を認め、日本人類遺伝学会に、アカデミアコミュニティーに、そして広く社会一般に多大なる貢献を為した会員に対し、表彰を行います。

受賞に相当すると考える業績目録は、必ずしも上記(1)~(5)のいずれかに該当する必要があるわけではありません。一方で、いくつか重複して挙げられていても構いません。「貢献」という趣旨に合致すると総合的に判断出来る業績を評価します。

受賞資格:5年以上の当学会の会員資格を有し、引き続き会員である事。自薦・他 薦可。

受賞者には、日本人類遺伝学会年次大会の授賞式に於いて賞状と記念メダル、また 副賞として賞金50万円が授与されます。